

～令和2年定例会9月定例月会議～

「GIGAスクール構想」の実現!

Global and Innovation Gateway for All

一般質問  
登壇!

Society 5.0 : 超スマート社会

【人工知能(AI)などの最新テクノロジーを活用した社会のこと】

狩猟社会(Society1.0)・農耕社会(Society2.0)  
工業社会(Society3.0)・情報社会(Society4.0)

に続く新たな社会を指す。



「GIGAスクール構想」  
の実現について

GIGAとは、いわゆる、ギガバイト(10億単位)のギガでなく、「グローバル アンド イノベーション ゲートウェイ フォー オール」の頭文字 G・I・G・Aでギガです。

改めて「GIGAスクール構想」とは、「超スマート社会」、ソサイエティ5.0時代を生きる子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて、「一人一台パソコン」と、「学校における高速通信ネットワークを整備する構想」です。県立高等学校や小中学校における、①無線LAN環境、②普通教室への電子黒板機能付きプロジェクト、③学習用端末の整備。

今後また、臨時休校になった際、児童・生徒は家庭でのオンライン学習ができるよう、④通信機器の整備、さらに、⑤ICT人材の活用について、県教育長に質問しました。

教育長からは、今年度中に整備を整え、しっかりと活用していく。IT関連企業の技術者を支援員として県立高校に派遣する。との答弁をいただきました。

コロナ禍での

「三重とこわか国体」

「三重とこわか大会」の競技会運営について

いよいよ、来年の開催の「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」まで、残すところ、1年となりました。

しかし、「リハーサル大会」が次々と中止を余儀なくされ、開催予定の各市町や、地元のホテル、競技や弓道競技など、その対策に苦慮しています。

それは、3密防止に関わる会場への入場数の削減や、開会式・表彰式の簡素化による時間短縮、ICTの活用などの対策です。

そこで、三重県として、共通指針となる「コロナ禍における、競技会運営指針(ガイドライン)」について、今後の進め方など、質問しました。

県の国体局長から、現在進めている市町との意見を踏まえ、11月中旬に「ガイドライン」を策定し、市町の対策にばらつきをなくして各競技団体にお示しするとの答弁をいただきました。

「国道368号4車線化」の進捗!!

国道368号4車線化の進捗と国道368号(上長瀬工区)道路改良の進捗

国道368号4車線化は、伊賀地域における、産業経済の重要な「物流の道」、観光振興の大切な「おもてなしの道」、救急輸送による救急車が毎日通り、大きな災害時には、救援物資の通る大事な「命の道」と位置付けています。

そこで、国道368号4車線化の大内拡幅工区、伊賀名張拡幅工区の今後の進捗について、併せて、上長瀬工区道路改良の進捗について、県当局に質問しました。

「一般国道「上笠間八幡名張線」の進捗

この道路は、奈良県から名張市薦生を經由して、国道368道と結び、中心街へ通じる生活道路であるとともに、八幡工業団地へのアクセス道路と併せて、名阪国道の代替道路としての役割もあり、重要幹線道路となっています。

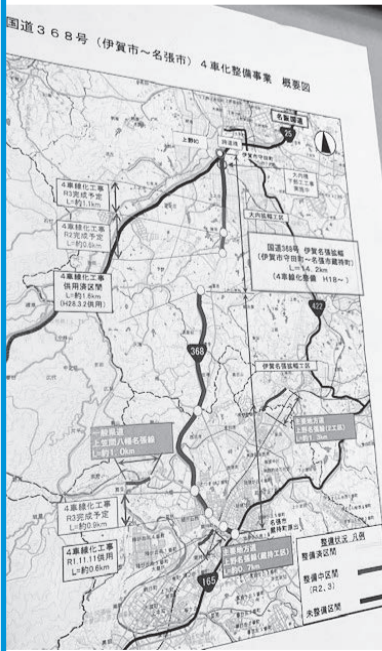
しかし、薦生地区内では、通学路にも指定されているものの、幅員が狭く、危険な箇所も多く、大型車は当然対向できません。

また平成12年に、地元伊賀南部環境衛生組合が伊賀南部浄化センターにかかる施設の操業期間の延伸の協定を締結した時点からの要望事業となっており、名張市からも強く要望を受けています。

一方、5月21日に行われた、地元薦生地区を含む、薦原地域振興協議会からの要望活動も相まって、事業推進に拍車がかげられました。

そこで、今後の進捗について、県当局に質問しました。

県土整備部長からは、重要路線と認識している。しっかりと工事を進めていく。との力強い所見をいただきました。



「県産材利用促進条例(案)」策定!

三重県産材利用促進に関する条例検討会!

10月6日、「三重県産材利用促進に関する条例検討会」が開催され、三重県産材の利用の促進に関する条例検討会が開会の素案の策定に至った。

この条例では、単に木造住宅づくりを推進するだけでなく、木の文化や木質を利用する価値観を共有できる「ウッドファースト社会」をめざして、SDGSの取組とも連動する内容にしていきたい。



「定数削減!!最終報告(座長案)」  
三重県議会選挙区及び定数に関するありかた調査会

第10回あり方調査会が、Web会議を開催し、最終報告座長案が提出され報告書が確定されました。

これによると、定数削減へ一歩進みました。また、1人区は是正のための合区の検討が進みます。これらにより、一票の格差是正を進めていくことが確実となります。

コロナ禍により  
中森事務所からのお知らせ!

「新型コロナウイルス感染症」拡大防止の観点から、恒例の行事「博球会、県政報告会、お買い物ツアー、新春ボウリング大会」を中止します!!  
申し訳ありませんが、本年度の恒例行事は中止させていただき、来年度は、コロナ禍にあっても、その対策を講じて開催をさせていただく予定です。来年度のご参加よろしくお申し込み申し上げます。

# 三重県議会報告

## 戦略企画雇用経済

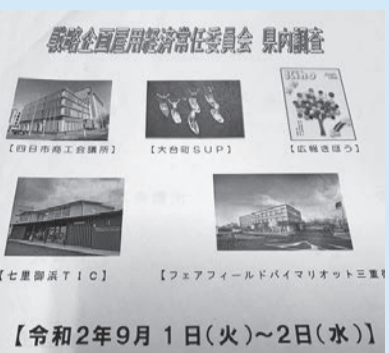
### 常任委員会県内調査！

さる9月1日～2日、三重県議会戦略企画雇用経済常任委員会の委員として県内調査に参加した。

新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた中小企業・小規模企業の復興と振興について、四日市商工会議所を訪問し意見交換した。また、大台町では、「ワーケーション」についての現地調査を実施した。

翌日は、紀宝町・御浜町役場において、紀州地域の課題を調査し、七里浜ツーリストイン

フォアーションやフェアフィールドバイマリOTTを訪問し、TripBase道の駅プロジェクトの調査を実施した。



【令和2年9月1日(火)～2日(水)】

## 県産材利用促進 条例検討会 県内調査！

さる7月21日、三重県議会県産材利用促進条例検討会のメンバーとして、松阪市にある木材コンビナート「ウッドピア松坂」の木材市場などの県内調査に参加した。



## 産業廃棄物 処理場県内調査！

### 紀伊半島 三県議会交流会議！

さる9月11日、県議会自由民主党県議団会派有志により、伊賀市にある産業廃棄物処理場「大栄環境グループ」三重中央開発株式会社を訪問した。

そこで、最新鋭の廃棄物処理装置や、リサイクル設備、焼却熱の再利用システムなど、現地調査を実施した。



### さる7月17日、和歌山県岩出市において、紀伊半島三県議会交流会議が開催され、「大規模広域防災拠点の整備」などの議題について意見交換がおこなわれた。

私からは、防災ヘリの広域的な活用の際、伊賀地域広域防災拠点との連携を申し入れをした。



## 「スーパーシティ構想」 政経セミナー！

さる9月28日、名古屋で開催された「政経セミナー」に出席し、ソサイエティ5.0に大いに関係する「スーパーシティ構想」について、研修した。

これまでのICTを活用とする「スマートシティ」を超える、人工知能(AI)、物のインターネット(IoT)、ロボット、ビッグデータ、ブロックチェーンなど「第4次産業革命」におけるデジタル技術や5Gの最先端技術を活用した、次世代の未来都市が「スーパーシティ」である。という内容の研修であった。



## 伊勢新聞政経懇話会！

さる9月25日、津市センターパレスホールで開催された、伊勢新聞政経懇話会に出席し、講師・大川学園理事長、大川吉崇氏による「食から三重の魅力と強み」と題して、ご講演を拝聴した。

改めて「三重県の食の文化と歴史」を知る良い機会をいただいた。



## 率先実行！

### 酒米づくり 「稲刈りイベント」 現地調査

さる9月12日、夏見地内酒米「神の穂」耕作田において、「はさかけ」作業を体験した。



### 安全で安心な 三重のまちづくり キックオフ大会政務調査

さる9月14日、三重県庁講堂で開催された大会に参加した。美旗まちづくり協議会も出席された。



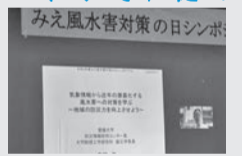
### はたらく 障がい者を応援 フェア現地調査

さる9月27日、フレンテみえで開催されたフェアに出席し、分身ロボット操作体験をした。



### みえ風水害対策 の日シンポジウム 政務調査

さる9月27日、日玉城町保健福祉会館ふれあいホールで開催されたシンポジウムに出席した。



## 誠心誠意

三重県議会議員 中森 博文

第36回目の県政報告をさせていただきます。

今期5期目の2年目となり、令和2年1月15日から、342日間の通年議会がつづいています。今回は、10月2日登壇した一般質問の内容を中心に、「県政報告書」として、記載させていただきました。

新型コロナウイルス感染症が拡大し、お亡くなりになった方へのご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみ申し上げますとともに、感染症を被った方々へお見舞い申し上げます。また、医療従事者・関係者すべての方々へのご尽力に感謝申し上げます。その上で、なんといいっても、いわゆる通常の行事・イベント・総会などがほとんど中止されました。大きく変化した日常を余儀なくされましたが、今一度議員活動を見つめ直す良い機会を与えていただきました。

あらためて、名張市選出県議会議員としての責任を果たしつつ、我が三重県の発展に、微力ながら誠心誠意努力してまいります。気候の変わり目です。どうぞお体ご自愛ください。

## 届けようあなたの声を！

広聴・広報委員会

声 「三重県議会議員定数削減」について知りたいのですが？

答 三重県議会議員定数は、現行51から6減し45にすることで昨年4月の実施の予定だったが3月22日の本会議で、急きょ振出し(定数51)に戻ってしまいました。これにより、なんと一票の格差は3倍になってしまいました。そこで、第3者機関に選挙区や議員定数の在り方に関し、議長から調査を諮問し、本年10月を目標に回答を求めることにしています。

インターネットで本議会や委員会の中継を配信し、みえ県議会だよりにおいて「届けようあなたの声を県議会」と銘打って広聴に取り組んでいます。



引き続き「県政なんでも相談室」を開設しております。地域や団体の課題をお聞かせください。また、気軽にお立ち寄りください。



ご意見をお寄せ下さい  
中森博文事務所  
TEL・FAX 65-0298  
Email: hirofumi@nava21.ne.jp  
http://www.e-net.or.jp/user/nakamori